

■平成27年度 ゴールデンウィーク前の安全利用点検について

ゴールデンウィーク期間中に河川の親水施設を利用する人が増えることを踏まえ、旭川・吉井川・高梁川の水辺等(88箇所)が安全に利用できるかどうか確認するために「安全利用点検」を実施しました。点検の結果、20箇所で見詰め石の流出等が見つかり、ゴールデンウィーク前に対策を実施しました。

点検実施日

旭川水系 平成27年 4月14日

吉井川水系 平成27年 4月15日

高梁川水系 平成27年 4月16日

点検は事務所職員、地方自治体、所轄警察署と協働で行い、延べ93名で実施しました。

「安全利用点検」の結果は下表のとおりであり、対策が必要な箇所は20箇所ありました。

それぞれゴールデンウィーク前に対策を実施しました。

また、利用頻度の多い親水施設3箇所において、水際からの「水深等測定」を実施しました。

(結果は別添参照)

「安全利用点検」の結果

	参加者	対策実施箇所
旭川水系	38	7
吉井川水系	30	7
高梁川水系	25	6
計	93	20

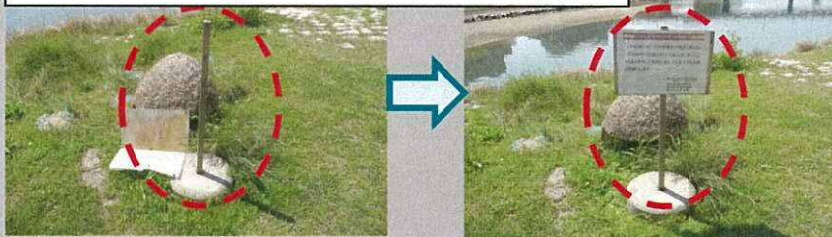
対策実施箇所の事例

旭川 12k400付近 見詰め石による補修



石の隙間に足を取られて、ケガをする危険性があるので、細かい石を敷き詰めて危険防止を行った。

旭川 8k300付近 注意看板の再設置



水深等測定の様子

高梁川 15k500付近



きよね水辺の楽校 水深等測定

吉井川 24k000付近



くまやま水辺の楽校 水深等測定

【水深等測定記録（くまやま水辺の楽校）】



点検結果表(平成27年4月15日)

区分	水際からの距離 (m)		最深部深さ (m)	流れの速さ(速い・ゆるやか・ほとんどない)		川底の状態(なだらか・中間・急に深くなる)
	水深0.5m	水深1.0m		水深0.5m	水深1.0m	
A	2.5		0.9	ゆるやか		なだらか
B	2.0		0.8	速い		なだらか
C	2.6	8.2	1m以上の深さ	ゆるやか	ゆるやか	なだらか
D	2.8	8.2	1m以上の深さ	ゆるやか	ゆるやか	なだらか
E	2.0	6.8	1m以上の深さ	ゆるやか	ゆるやか	なだらか



水辺利用にあたっての注意事項

- ・川の状態は常に変化しますので、上記計測した時とはつねに川底の状態は変わっていきます。
- ・水面の上からでは、川底の状態はわかりません。水深も変化します。
川に入る時にはライフジャケットなどを着用しましょう。
- ・同じ河原の周辺でも場所により川底の状態が「なだらか」であったり、「急に深く」なっていたり、流れの速さが違っていたりと様々な変化しています。

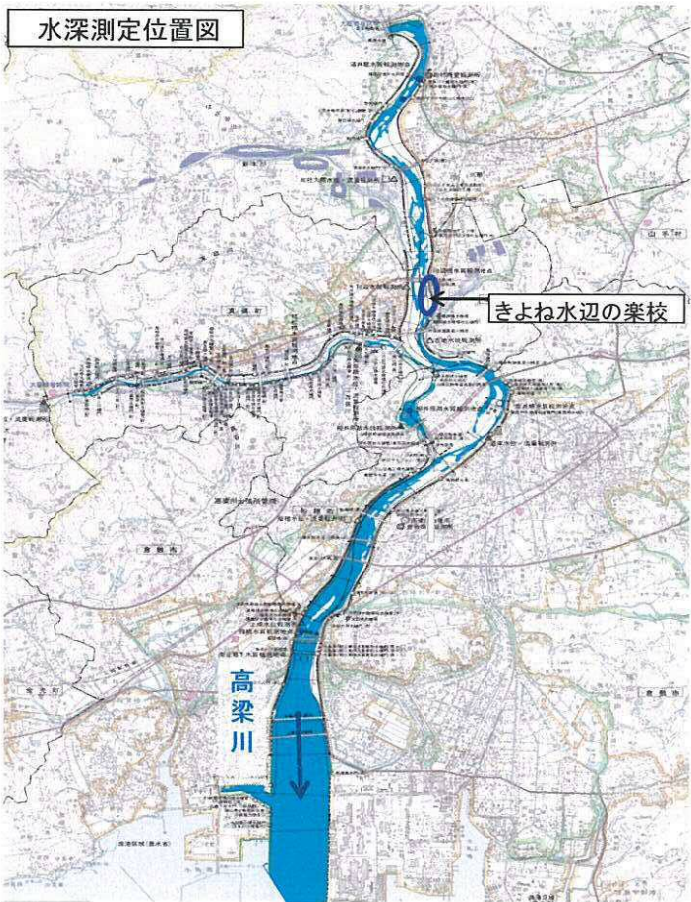
【水深等測定記録（きよね水辺の楽校）】



点検結果表（平成27年4月16日）

区分	水際からの距離 (m)		最深部深さ (m)	流れの速さ(速い・ゆるやか・ほとんどない)		川底の状態(なだらか、中間、急に深くなる)
	水深0. 5m	水深1. 0m		水深0. 5m	水深1. 0m	
A	7.3	不能	不能	速い	速い	なだらか 玉石
B	4.2		0.7	速い	速い	なだらか 玉石
C	2.2		0.8	ゆるやか		なだらか 玉石
D	2.7	16.5	1.2	ゆるやか	速い	なだらか 玉石

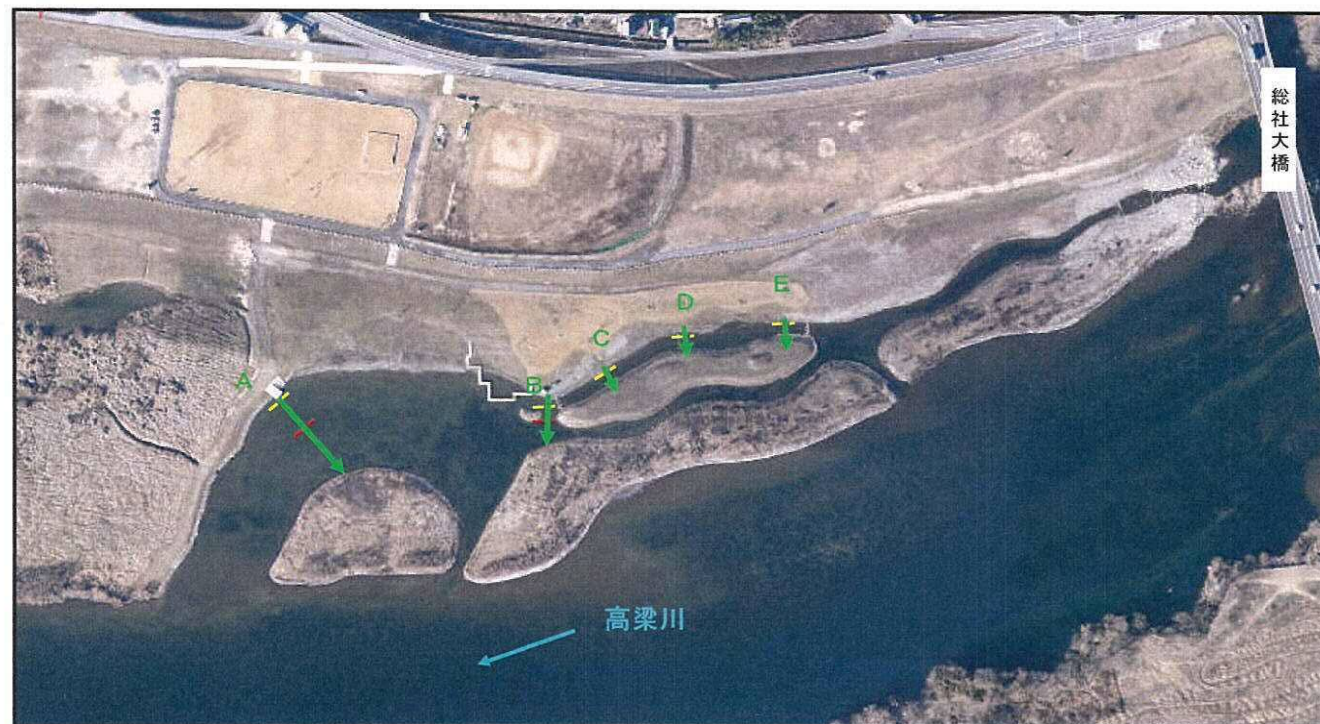
※()は最深部での状態



水辺利用にあたっての注意事項

- ・川の状態は常に変化しますので、上記計測した時とはつねに川底の状態は変わっていきます。
- ・水面の上からでは、川底の状態はわかりません。水深も変化します。
- 川に入る時にはライフジャケットなどを着用しましょう。
- ・同じ河原の周辺でも場所により川底の状態が「なだらか」であったり、「急に深く」なっていたり、流れの速さが違っていたりと様々に変化しています。
- ・川の中を歩くときは、すり足でゆっくり足を出し、川底のようすを足で探りながら歩きましょう。

【水深等測定記録（総社水辺の楽校）】



点検結果表（平成27年4月16日）

区分	水際からの距離 (m)		最深部深さ (m)	流れの速さ(速い・ゆるやか・ほとんどない)		川底の状態(なだらか・中間・急に深くなる)
	水深0.5m	水深1.0m		水深0.5m	水深1.0m	
A	2.9	5.9	1.2	ほとんどない	ほとんどない	なだらか・泥、砂
B	6.4	10.0	1.4	ほとんどない	ほとんどない	なだらか・泥、砂
C	5.0	7.0	1.2	ほとんどない	ほとんどない	なだらか・泥、砂
D	4.7	6.6	1.2	ほとんどない	ほとんどない	なだらか・泥、砂
E	1.8		0.8	速い		なだらか・泥、砂

水際からの距離の凡例
 --- 水深1.0mの位置
 --- 水深0.5mの位置

※()は最深部深さでの状態

水辺利用にあたっての注意事項

- ・川の状態は常に変化しますので、上記計測した時とはつねに川底の状態は変わっていきます。
- ・水面の上からでは、川底の状態はわかりません。水深も変化します。
- ・川に入る時にはライフジャケットなどを着用しましょう。
- ・同じ河原の周辺でも場所により川底の状態が「なだらか」であったり、「急に深く」なっていたり、流れの速さが違っていたりと様々に変化しています。
- ・川の中を歩くときは、すり足でゆっくり足を出し、川底のようすを足で探りながら歩きましょう。